

中国上海茶業訪日団の来市について

中国上海近郊の茶業飲食関係者のグループが、日本茶の現状や流通に関して視察・交流するため、来市します。

上海茶業訪日団が、近年注目されている日本茶の生産地や茶葉工場の見学、関係者との交流を目的として、日本有数の茶生産地である本市を訪問します。

市では、牧之原市商工会とともに歓迎式・交流会を開催し、相互の理解と親善を深め、友好交流の拡大、静岡牧之原茶の消費拡大等を図ります。

記

- 1 日 時 平成 21 年 11 月 6 日（金） 13 時 30 分から 15 時 30 分ごろまで
- 2 来市者 ・上海茶業訪日団 30 名
中国コカコーラが招待する茶業飲食関係者のグループ。上海、杭州、福建などの企業の管理職から構成。
・通訳、添乗員 4 名
- 3 内 容（今後、変更する可能性があります。）
 - ・ 13時30分 相良史料館到着（牧之原市相良275番地2）
史料館前で市長等が出迎え
 - ・ 13時35分 歓迎式・交流会
会 場：相良史料館 2 階ホール
内 容：市商工会長の歓迎挨拶、市長の歓迎挨拶、お茶・
観光・産業等に関する意見交換 外
 - ・ 15時00分 史料館見学
 - ・ 15時30分 お見送り

4 来市までの経緯

本年 2 月、市商工会理事の原口敏氏が上海近郊で開催された商談会において、富士山静岡空港と静岡牧之原茶を P R した。

これに関心を持った現地旅行社が、同様に中国茶の産地である上海近郊の視察団を牧之原市に招聘するに至った。